



平成22年9月30日

各位

会社名 株式会社角川グループホールディングス
代表者名 代表取締役社長 佐藤 辰男
(コード番号9477 東証第一部)
問合せ先 取締役統括マネジャー 山口 貴
(TEL.03-3238-8401)

グループ企業再編に関するお知らせ

当社は本日開催の取締役会において、以下4件の当社連結子会社間の合併によるグループ企業再編を、平成23年1月1日付で行なう方針を決議いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 企業再編の目的

メガソフトウェア・パブリッシャーを標榜する当社グループは、既存の出版事業に留まることなく、映像事業、web サイトやモバイルサイトなどのネット関連事業、アジアを中心とする海外展開など事業領域の拡大による継続的な成長を目指しております。この成長を支える当社グループの強みは、好調な出版事業が生み出すコンテンツと、その価値を最大化するノウハウ、プロデュース能力、他に類を見ない事業の多様性にあります。今般の再編は、以下の三点を骨子とし、電子書籍を含めた新たなデジタルメディア時代の要請にも応え、メガソフトウェア・パブリッシャーとして更なる成長を目指すことを目的としております。

①映像事業の強化

映像事業は、出版事業から生まれたコンテンツの価値を飛躍的に高め、さらなる多メディア展開などの波及効果をもたらす当社グループ最大の強みとなっています。この強みを最大限に活かし、映像事業の収益力強化を図り、更なる成長軌道に乗せるため、今般、株式会社角川書店（以下、角川書店）と角川映画株式会社（以下、角川映画）との合併を行うことといたしました。合併後の角川書店は、出版と映像を融合し、映画の企画・製作から配給までを手がける総合映画会社としての機能も具備した、他に類を見ないコンテンツ・プロバイダーとして、メディアミックスで最高のパフォーマンスを実現する会社を目指していきます。1976年から続く「角川映画」のブランドは、今後も当社グループの映像事業を代表するブランドとして、維持・発展を目指してまいります。

②雑誌事業の強化

基幹事業の一つである雑誌事業においては、雑誌販売部数の低下傾向並びに広告収入の減少傾向が続いておりますが、Web、携帯、企業向けカスタムマガジン、通販事業も含めた複合的な事業展開による成長余地は大きいことから、更なる構造改革の促進による競争力強化を図るべく、株式会社角川マーケティング（以下、角川マーケティング）と株式会社角川・エス・エス・コミュニケーションズ（以下、角川・エス・エス・コミュニケーションズ）との合併を行うことといたしました。

③デジタル事業の強化

iPadをはじめとする新たな電子端末の登場により、当社グループが豊富に有するコンテンツを活用した新たなビジネスチャンスが到来しており、電子書籍、ソーシャルアプリ、電子マガジン、CGM など、今後大きな成長が見込める分野での事業展開を効率化・強化すべく、株式会社アスキー・メディアワークス（以下、アスキー・メディアワークス）と株式会社魔法のiらんど（以下、魔法のiらんど）との合併、並びに株式会社角川コンテンツゲート（以下、角川コンテンツゲート）とワーズギア株式会社（以下、ワーズギア）との合併を行なうことといたしました。

なお、今回のグループ企業再編後、事業運営のさらなる効率化を図るために、平成23年6月を目処に、現在の角川書店と角川映画、アスキー・メディアワークスと魔法のiらんどの事業所を、当社が所在する千代田区富士見エリアに移転・集約する予定であることを合わせてお知らせいたします。

2. 合併当事会社の概要と合併の目的

(1) 角川書店と角川映画の合併

- ①目的：出版と映像の一体化によるメディアミックスの強化、映画事業の強化。
- ②方式：角川書店を存続会社、角川映画を消滅会社とする吸収合併。両社は当社の完全子会社であることから、株式その他の金銭等の割当および交付は行いません。

③合併新会社の概要

(1)商号	株式会社角川書店
(2)事業所所在地	千代田区富士見2-13-3（平成23年6月に千代田区・住友不動産富士見一丁目ビル（仮称）に移転し事業所の集約を予定）
(3)事業内容	書籍、雑誌、コミックの出版、アニメーション、ゲーム製作、映画の企画製作、買付、配給、パッケージ販売、スタジオ運営

④当事会社現状

(1)商号	株式会社角川書店	角川映画株式会社
(2)本店所在地	東京都千代田区富士見2-13-3	東京都千代田区紀尾井町3-6
(3)代表者	代表取締役社長 井上伸一郎	代表取締役社長 椎名保
(4)事業内容	書籍、雑誌、コミックの出版 アニメーション、ゲーム製作	映画の企画製作、買付、配給、 パッケージ販売、スタジオ運営
(5)資本金	250百万円	100百万円
(6)株主構成	株式会社角川グループホールディングス 100%	株式会社角川グループホールディングス 100%

(2) 角川マーケティングと角川・エス・エス・コミュニケーションズの合併

- ① 目的：雑誌事業の統合による経営安定化、広告事業の強化。
- ② 方式：角川マーケティングを存続会社、角川・エス・エス・コミュニケーションズを消滅会社とする吸収合併。角川マーケティングが角川・エス・エス・コミュニケーションズの議決権を有する株式の100%を保有しているため、株式その他の金銭等の割当および交付は行いません。

③合併新会社の概要

(1)商号	株式会社角川マーケティング
(2)事業所所在地	千代田区富士見1-3-11
(3)事業内容	ザテレビジョン、ウォーカーシリーズ、レタスクラブ、毎日が発見等の情報誌の発行、書籍、ムックの発行、Web、モバイル、通販事業

④当事会社現状

(1)商号	株式会社角川マーケティング	株式会社角川・エス・エス・コミュニケーションズ
(2)本店所在地	東京都千代田区富士見1-3-11	東京都港区虎ノ門2-2-5
(3)代表者	代表取締役社長 福田全孝	代表取締役社長 太田修
(4)事業内容	ザテレビジョン、ウォーカー等の情報誌、ムックの発行 Web、モバイル、通販事業	レタスクラブ、毎日が発見等の情報誌、書籍、ムックの発行 Web、モバイル、通販事業
(5)資本金	100百万円	497百万円
(6)株主構成	株式会社角川グループホールディングス 100%	株式会社角川マーケティング 100%

(3) アスキー・メディアワークスと魔法のiらんどの合併

- ① 目的：携帯小説の創出、サイト運営から、広告営業、出版化、映像化までを一つの社内で一気に通貫することによる、CGM事業の収益化。
- ② 方式：アスキー・メディアワークスを存続会社、魔法のiらんどを消滅会社とする吸収合併。アスキー・メディアワークスが魔法のiらんどの株式の100%を保有しているため、株式その他の金銭等の割当および交付は行いません。

③合併新会社の概要

(1)商号	株式会社アスキー・メディアワークス
(2)事業所所在地	東京都新宿区西新宿4-34-7（平成23年6月に千代田区・住友不動産富士見一丁目ビル（仮称）に移転し事業所の集約を予定）
(3)事業内容	IT、PC、ゲーム、キャラクター系雑誌、書籍、コミックの発行、ゲームソフト、Web、モバイル事業、携帯コミュニティサイト「魔法のiらんど」の運営

④当事会社現状

(1)商号	株式会社アスキー・メディアワークス	株式会社魔法のiらんど
(2)本店所在地	東京都新宿区西新宿4-34-7	東京都千代田区五番町6-2
(3)代表者	代表取締役社長 高野潔	代表取締役社長 谷井玲
(4)事業内容	IT、PC、ゲーム、キャラクター系雑誌、書籍、コミックの発行 ゲームソフト、Web、モバイル事業	携帯コミュニティサイト「魔法のiらんど」の運営

(5)資本金	493百万円	415百万円
(6)株主構成	株式会社角川グループホールディングス 100%	株式会社アスキー・メディアワークス 100%

(4) 角川コンテンツゲートとワーズギアの合併

- ①目的：デジタルコンテンツ配信事業の一体運営による効率化。
- ②方式：角川コンテンツゲートを存続会社、ワーズギアを消滅会社とする吸収合併。角川コンテンツゲートがワーズギアの株式の100%を保有しているため、株式その他の金銭等の割当および交付は行いません。

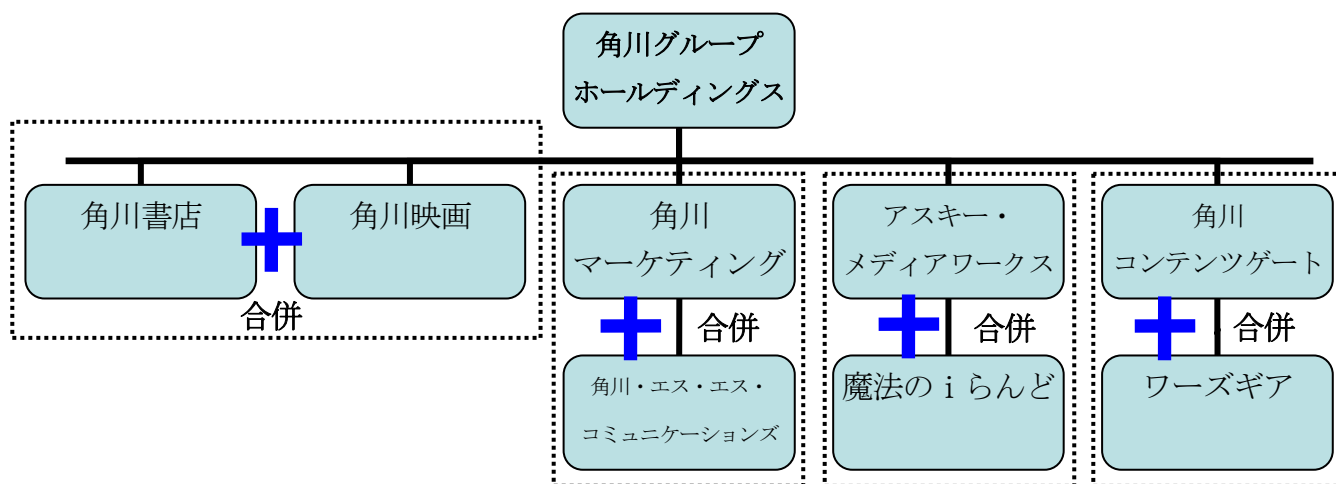
③合併新会社の概要

(1)商号	株式会社角川コンテンツゲート
(2)事業所所在地	東京都千代田区三番町6-1
(3)事業内容	電子書籍、電子コミック、映像配信サイト等運営、デジタルコンテンツの取次販売

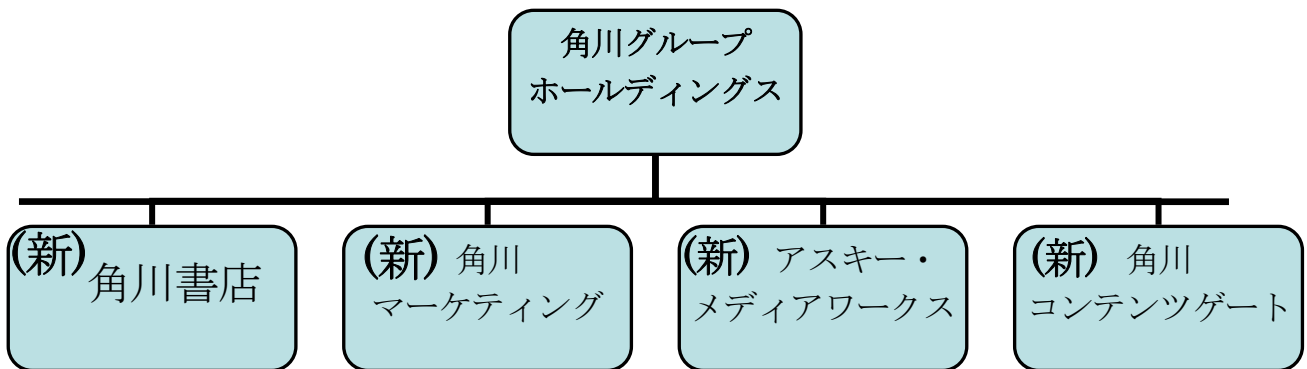
④当事会社現状

(1)商号	株式会社角川コンテンツゲート	ワーズギア株式会社
(2)本店所在地	東京都千代田区三番町6-1	東京都千代田区三番町6-1
(3)代表者	代表取締役社長 浜村弘一	代表取締役社長 小川 洋
(4)事業内容	電子書籍、映像配信サイト運営 デジタルコンテンツの取次販売	電子書籍、電子コミックの配信 サイト運営
(5)資本金	100百万円	237百万円
(6)株主構成	株式会社角川グループホールディングス 100%	株式会社角川コンテンツゲート100%

[現 状]



[再編後]



3. 企業再編の日程

平成 22 年 9 月 30 日	当社取締役会	(再編方針の決議)
	各合併当事会社 取締役会	(合併方針の決議)
平成 22 年 10 月下旬 (予定)	当社取締役会	(合併契約、役員人事等の承認)
	各合併当事会社 取締役会	(合併契約の締結決議)
平成 23 年 1 月 1 日 (予定)	合併効力発生日	
平成 23 年 6 月 (予定)	角川書店、アスキー・メディアワークスが千代田区・住友不動産富士見一丁目ビル (仮称) に移転、オフィスを集約	

4. 連結業績に与える影響

グループ企業再編による連結業績に与える影響は現在精査中であり、その結果が判明しましたら、改めてお知らせいたします。

以上